周波数調整器ユニット単体
取扱説明書

修正：２００３．３．１２

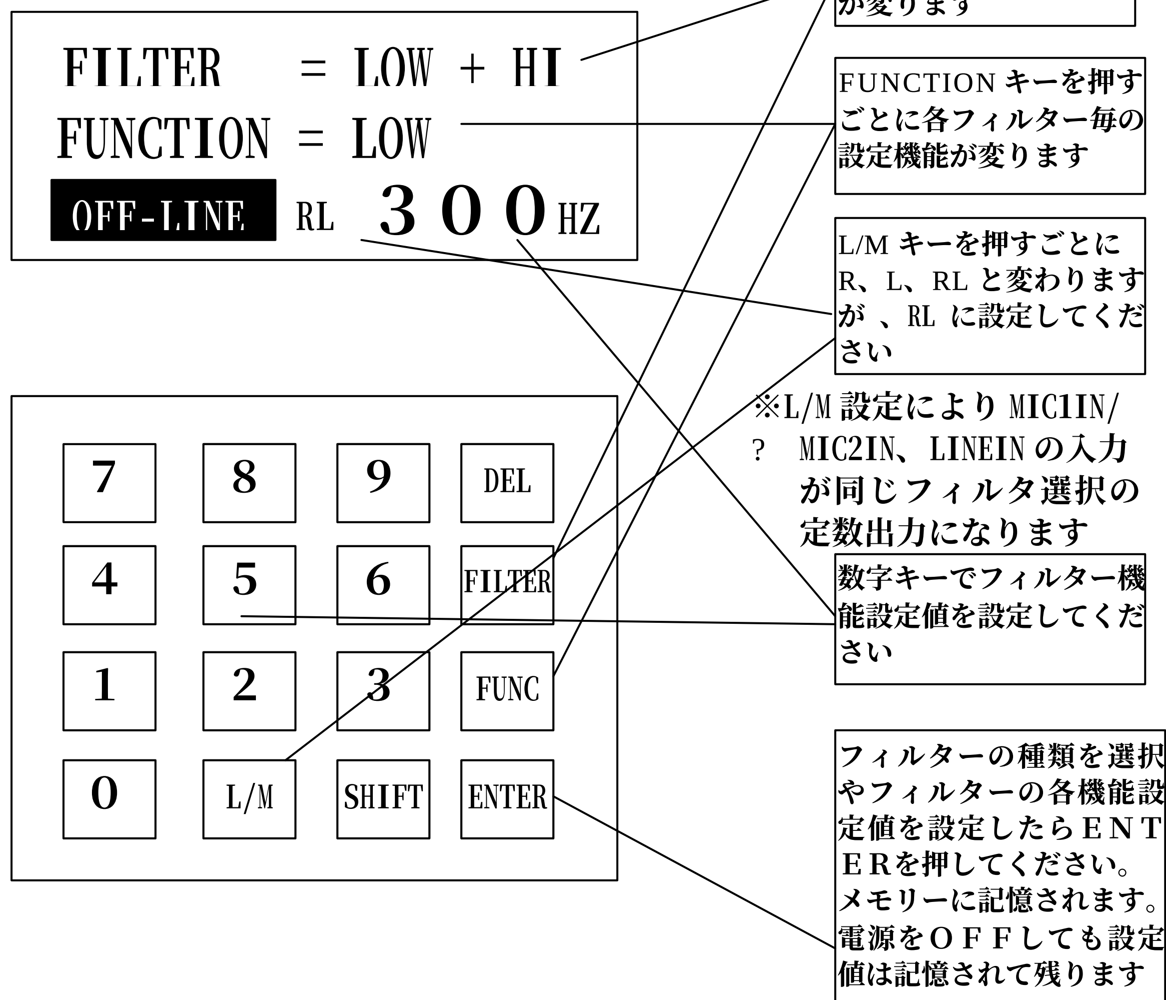
平成 14 年 7 月 22 日

株式会社　アニモ

周波数調整器ユニットの単体使用設定方法

1．概観・操作説明

1）表示部・キー操作部説明



2．ＦＩＬＴＥＲの選択について

1）不連続フィルターの選択

FILTER 機能で Bandrejection Filter である LOW +HI を選択して ENTER を押して下さい。

2）低周波帯域フィルターの選択

FILTER 機能で Lowpass Filter である LOW を選択して ENTER を押して下さい。

3）高周波帯域フィルターの選択

FILTER 機能で Highpass Filter である HIGH を選択して ENTER を押して下さい。

4）フィルターをかけずに入力信号をストレートに出力する場合の選択

FILTER 機能で MIC THRU, LINE THRU のどちらかを選択して ENTER を押して下さい。

3．ＦＩＬＴＥＲ及び遅れ(DELAY)の設定範囲と設定について

1）FILTER の設定範囲は１００～５０００HZ です。１０HZ 単位で設定できます。

2）DELAY の設定範囲は０～１０００ｍｓです。１０ｍｓ単位で設定できます。
FUNCTION キーで低周波帯域フィルターの DELAY は DELAY-L を選択、高周波帯域フィルターの DELAY は DELAY-H を選択して設定してください。

４．ＦＩＬＴＥＲのゲイン（大きさ）設定について

１）不連続フィルターの設定（３００－－３０００HZ）

FUNCTION キーで GAIN1、GAIN3、LOW、HIGH を選択してください。
低帯域フィルターゲインは GAIN１は４５０％、高帯域フィルターゲインは GAIN３は１７５％と設定して ENTER を押して下さい。低帯域のカットオフ周波数は LOW で３００HZ、高帯域のカットオフ周波数は HIGH で３０００HZ と設定して ENTER を押して下さい。

２）低周波帯域フィルターの設定（３００HZ）

FUNCTION キーで GAIN1、LOW を選択してください。
低帯域フィルターゲインは GAIN１は４５０％、低帯域のカットオフ周波数は LOW で３００HZ と設定して ENTER を押して下さい。

３）高周波帯域フィルターの設定（３０００HZ）

FUNCTION キーで GAIN3、HIGH を選択してください。
高帯域フィルターゲインは GAIN３は１７５％、高帯域のカットオフ周波数は HIGH で３０００HZ と設定して ENTER を押して下さい。

４．マイク入力ゲイン、ライン入力ゲインの設定について

１）この設定調整は２－４）項のフィルターをかけず入力信号をストレートに出力する選択にしてください。

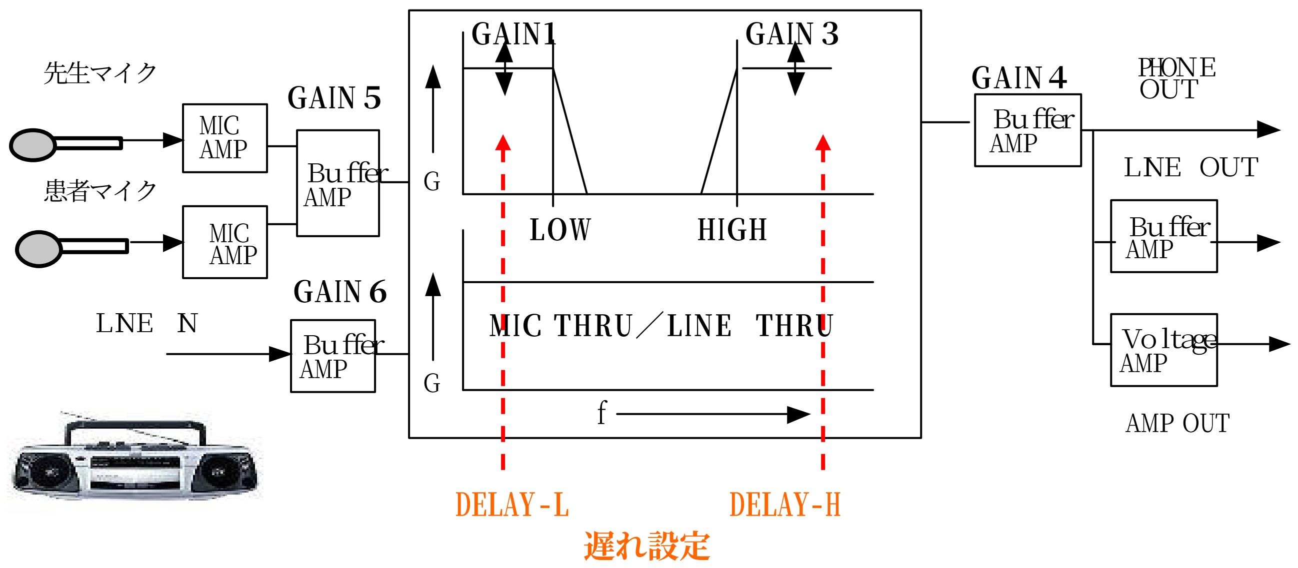
２）マイク入力やライン入力により周波数調整器ユニットの PHONE　OUT 出力が歪まないように GAIN5、GAIN6 を調整してください。

３）マイク入力ゲイン（MIC GAIN）はＧＡＩＮ５、ライン入力ゲイン(LINE GAIN)はＧＡＩＮ６で設定して下さい。設定の範囲は１００－－１５００％（通常５００％）です。
マイク・入力共通出力ゲイン(MIC THRU、LINE THRU)はＧＡＩＮ４で設定して下さい。設定の範囲は１００－－２００％(通常１００％)です。

４）マイク入力の場合はマイクはできるだけ口元へ配置して、マイク入力ゲインＧＡＩＮ５を大き過ぎる設定にしないで下さい。(大き過ぎるとハウリングします)

５）カセットテープデッキや CD デッキの入力の場合はカセットテープデッキや CD デッキの出力（周波数調整器ユニットへの LINE IN/MIC 入力信号）は出力信号が歪まない程度にできるだけカセットテープデッキや CD デッキの出力をボリュームで大きく設定してください。

FIRTER 選択



<u>周波数調整器ユニットブロック図</u>